

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	自動車産業販路開拓支援事業	基礎交付	7,762,000	指標①	出展をきっかけにした商談中の案件	5	件	H28.3	1	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	目的、ねらいが明確となっており、地方創生に結びつく効果としても妥当な事業である。主に中小企業向けに、(費用面から出展しづらい)大規模なイベントへの参加支援ができたこと、直ちに効果は出ないかもしれないが中長期的に考えて様々な企業と繋がる機会となった等、有意義な事業であった。	事業内容の見直し(改善)	イベント出展時におけるPR方法の改善が必要のため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
2	商工業者経営強化支援事業	基礎交付	9,000,000	指標①	従業員離職率改善	5	件	H28.3	7	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	目的、ねらいが明確となっており、地方創生に結びつく効果としても妥当な事業である。人材育成は重要であるが、特に中小企業はなかなか研修の機会を設けることや費用をかけることが難しいと想定される。そういった点をカバーした本事業は、KPIに対する結果も出て、効果的であったといえる。	追加等更に発展させる	参加者及び派遣元を対象としたアンケートの結果による満足度が高かったため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
3	ハイブリッドアグリ奨励事業	基礎交付	3,339,888	指標①	事業実施に伴う新規作付面積	3,000	m ²	H28.3	4,700	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	目的、ねらいが明確となっており、地方創生に結びつく効果としても妥当な事業である。都市農業の振興は地域活性化として有効な手段であるので、今後も様々な角度からどのような支援がより効果的か検討を続けていくとよい。	事業の継続	H27の事業実績が指標値を上回ることができたため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

4	定住促進のための刈谷の魅力発信事業	基礎交付	11,217,352	指標①	前年比人口増加数(H28.1)-(H27.1)	1,000	人	H28.3	610	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	目的、ねらいが明確となっており、地方創生に結びつく効果としても妥当な事業である。刈谷の文化的な歴史は市民の声を聞いても、認知度が高いように思えるので、引き続き発信していくとよい。	予定通り事業終了	定住促進PRサイトの構築、刈谷偉人伝の作成が予定通り完了したため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
5	子育て情報発信事業	基礎交付	3,000,000	指標①	システム登録件数	2,000	件	H28.3	620	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	目的、ねらいが明確となっており、地方創生に結びつく効果としても妥当な事業である。全体的に刈谷の子育て施策は充実しているため、関係機関がうまく連動しながら、まずはアプリを登録してもらえそうな仕組みを整えて、情報発信していけばアクセス数も伸びていくと考えられる。	事業内容の見直し(改善)	システム登録件数の増加を図るため、PR方法や運用方法の見直しを行う。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
6	地域活動活性化事業	基礎交付	2,676,760	指標①	事業実施自治会数	5	件	H28.3	5	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	目的、ねらいが明確となっており、地方創生に結びつく効果としても妥当な事業である。住民同士で地域のことを考える効果的な方法でかつ活性化に繋がっている。今後も事業の中身が伝わるような啓発を継続していくとよい。	事業の継続	H27の事業実績が指標値を満たしているため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
7	衣浦定住自立圏病診連携推進事業	基礎交付	500,000	指標①	刈谷豊田総合病院での紹介状未持参初診患者数	1,500	月平均人以下	H28.3	903	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	目的、ねらいが明確となっており、地方創生に結びつく効果としても妥当な事業である。病診連携に関する啓発を広範囲に実施することで、広域的に必要な場所で必要な医療が受けられるような適正化を図ることができ、KPIに対しても効果的であったといえる。	予定通り事業終了	病診連携に関するPRパンフレットの各戸配布が予定通り完了したため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										